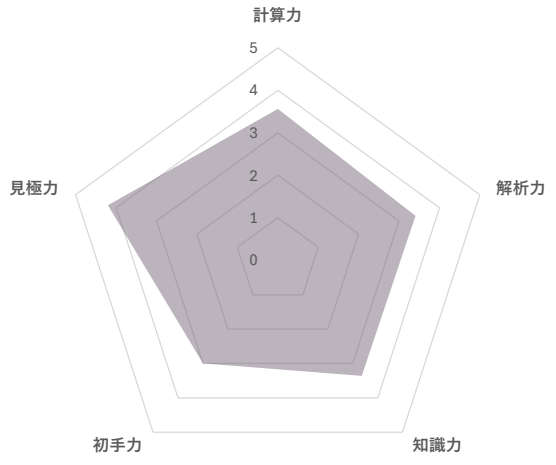
2025 年度　2月22日　実施　私立　近畿大学　医学部　講評　数学

総合分析

試験区分	一般（後期）

制限時間	60分	大問数	全 3 問

合格に要する能力（5段階）



合格に要する能力（5段階）		
計算力	3.4	高度な計算をやり遂げる力
解析力	3.2	問題文を正しく読み取る力
知識力	3.2	解くことに必要な知識の量
初手力	2.8	初手の難しさ
見極力	4.0	解きやすい問題を選択する力

出題分野

数学Ⅰ	25%
数学A	0%
数学Ⅱ	54%
数学B	21%
数学Ⅲ	0%
数学C	0%

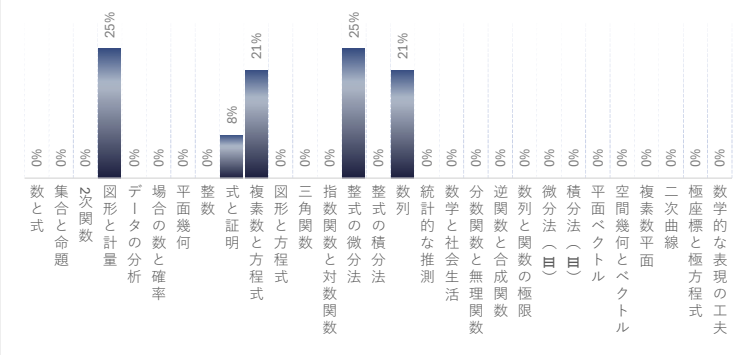
本年度 解答形式

論述 75%　答…

本年度出題テーマ一覧

第 1 問	高次多項式の係数
第 2 問	図形と計量
第 3 問	3次関数の接線・法線

本年度 出題詳細分類



特殊問題の有無	記述あり	証明なし
統計なし	数Ⅲなし	長文なし

特記事項	特になし

総合評価

難度	3.4	最難を 5 とする問題自体の難度	標準
分量	65分	完答に要する時間（制限時間は60分）	やや多い

一次合格に必要な正答率（予想）	83%
極めて高い正答率を要する	

入試の特徴と対策

▶ 少ない単元の知識で解けるものが多い。単元ごとに公式を確認しておこう。

入試から見る大学が求める学生像

非常に解きやすい問題が多く、解くべき問題をしっかりと選択できていれば難なく高得点を取れるであろう。しかし高得点が必要であるものの大問1の後半が最も難しかったため、すべての問題を解くことに拘ってしまった学生にはつらかったかもしれない。
冷静に取捨選択のできる学生を求めていると考えられる。